

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月18日

事業所名 子ども発達支援の家つなぐ

保護者等数(児童数)11

回収数 9

割合 81%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	44%	44%	12%		せまい/園庭など動き回れるスペースが欲しい	近くの公園等で園外保育を実施します。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	89%	11%			適切な対応をしていない職員がいる	毎週のミーティングにおいて指導を周知徹底します。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にな されているか	78%	22%			良い意味で施設っぽさが無いので子供もすぐに慣れてくれた。	絵やマーク等で、移動や支援内容等が分かるようにしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	89%	11%			庭がせまい/施設の設備もきれいで子どもたちが楽しく過ごせるような空間になっている。	3月末に園庭に広い砂場を設置し活動の幅を広げます。
適切な支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画*2が作 成されているか	100%					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイ ドラインの「児童発達支援の提供すべき支 援」、「発達支援(本人支援及び移行支 援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援 内容から子どもの支援に必要な項目が適切 に選択され、その上で、具体的な支援内容 が設定されているか	89%	11%				
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われ ているか	89%	11%				
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫さ れているか	67%	11%		22%		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会が あるか	11%	22%	45%	22%	入園時にそのようなことをすると 言っていたが、一度もない/保育園や 地域との交流する機会を増やしてほ しい	近所の保育園の協力を得て、4月 から交流活動を実施する予定です。
保護者への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	89%	11%				
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達 支援の提供すべき支援」のねらい及び 支援内容と、これに基づき作成された 「児童発達支援計画」を示しながら支 援内容の説明がなされたか	78%	22%				
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペア レント・トレーニング*4等)が行われて いるか	56%	11%	11%	22%	保護者向けの子育て講習等が あれば情報が欲しい	子育て等に関する情報の提供に 努めるとともに、園でのペアレン トトレーニングの開催を計画して います。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの健康や発達の状況、課 題について共通理解ができているか	78%	22%			送迎バスなので先生たちと話を する機会が少ないが、連絡ノート 等で詳しく教えてもらっている	送迎時はお話する時間があ まりないので、連絡ノートで詳 しい状況をお伝えするようにし ています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育 児に関する助言等の支援が行われて いるか	78%	11%	11%		詳しく説明してもらい、いろ いろアドバイスをもらって助 かっている	定期的にモニタリングを行い、 保護者の方と情報を共有しなが ら支援を行います。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会 等の開催等により保護者同士の連 携が支援されているか	33%	33%	12%	22%	お母さん同士のLINE繋がりが できてとてもありがたい	保護者交流の機会をもっと増 やしていきたいと考えていま す。

	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	67%	22%	11%			
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	78%	11%	11%			
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	78%		11%	11%		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	78%			22%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	22%	22%	22%	34%	避難訓練の実施や避難場所・連絡方法等が分かっている場合は安心できる	各種マニュアルを整備していますので、保護者の方にもお知らせします。避難訓練の実施を計画します。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		22%		78%		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	56%	33%		11%		
	23	事業所の支援に満足しているか	89%		11%		日々自分でできることが増え、満足している	自己肯定感を高める支援を続けていきます。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。